

循環器内科に、通院又は入院中の患者さんまたはご家族の方へ
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名]

トランスサイレチン型心アミロイドーシスにおけるスペックルトラッキング法を用いた左房左室同時解析の臨床的有用性に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 永井 利幸 北海道大学病院・循環器内科・准教授

[研究の目的]

心アミロイドーシスにおける心エコー図検査法の新たな評価方法（スペックルトラッキング法）の確立とその有効性を検討する。

※スペックルトラッキング法とは心臓の筋肉のエコー画像上に小斑点を付け、その動きを追跡し、心臓の筋肉の収縮能等を評価する比較的新しい検査の方法です。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年4月1日から2030年3月31日までの間に当院でトランスサイレチン型心アミロイドーシスと診断された20歳以上の患者さん

○利用する情報

*2030年12月31日までのカルテ情報を収集します。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、心エコー図検査、心臓MRI検査、^{99m}Tc心筋シンチグラフィ検査、生体検査）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年1月頃)～2031年3月31日（登録締切日：2030年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりました

い場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができません。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院循環器内科

担当医師：神林 諒

住所：北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

電話：011-716-1161 FAX：011-706-7627